

ESPフォーキャスト調査  
経済予測の実施体制やプロセスに関する『予測スタイル調査』

**単純集計表**

2017年2月  
日本経済研究センター

《調査フレーム》

(1)ESP調査に参加する42名のフォーキャスターを対象とし、38名から回答を得た  
(2)実施期間は2017年1月17日～24日

回答者数 = 38人  
数値は明記のあるものを除き、該当質問の回答者数に占める比率(%)

I ●フォーキャスターの方ご自身や、ご所属の機関についてうかがいます。

Q1 年齢は (いずれかに○)

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
0.0	18.9	37.8	37.8	5.4

Q2 経済予測に携わって何年になりますか  
(平均値) 16.3 年

Q3 大学(院)での専門は何でしたか (いずれかに○)

経済 経営系	他の 文系	理系
64.9	21.6	13.5

Q4 ご所属の機関はどの業態に該当しますか。研究所の方は親会社の業態でお考えください

①	71.1	金融系	(いずれかに○)
②	28.9	その他(事業法人系)→Q5へ	

b → 金融系の方にお尋ねします。現在のお立場で、以下のどの業務との接点が多いですか

上記①の内訳 として計算 (無回答あり)	①	23.7	債券	(最も近いものに○)
	②	10.5	株式	
	③	0	外国為替	
	④	0	不動産	
	⑤	0	貸出	
	⑥	34.2	金融業務全般	

II ●予測の体制についてお尋ねします。

Q5 予測チームは何人ですか。日本経済の予測に関与されている人数を念頭にお答えください  
(平均値) 3.0 人

Q6 予測を決定する際に、組織的な承認が必要ですか (どちらかに○)

①	86.8	予測チーム内で決められる
②	13.2	予測には直接に加わっていない上司の承認が必要

III ●海外経済や円相場などをどのように設定されていますか

Q7 海外見通しをどのように設定していますか (最も近いものに○)

①	50.0	自分またはチームで独自に決める
②	34.2	社内の見通しを使う
③	7.9	IMFなどの国際機関予測にならう
④	7.9	海外のコンセンサスや民間予測にならう

Q8a 円相場をどのように設定していますか (どちらかに○)

1～2年以内の短期を想定してお答えください

①	21.6	足元に近い水準で横延ばしする方だ
②	78.4	何らかのシナリオや分析に基づき、方向性や変化を考える方だ

Q8b 原油価格をどのように設定していますか (どちらかに○)

1～2年以内の短期を想定してお答えください

①	23.7	足元に近い水準で横延ばしする方だ
②	76.3	何らかのシナリオや分析に基づき、方向性や変化を考える方だ

IV ●予測数値の詰め方—GDP予測の詰め方についてお尋ねします  
最初にGDPを大づかみに決め、その後内訳を決める(トップダウン)方ですか、  
それとも内訳を積み上げてGDPを決める方(ボトムアップ)ですか。

Q9 次年度の予測は (いずれかに○)

	左	←やや	どちら とも	やや→	右	
トップ ダウン	10.5	21.1	23.7	23.7	21.1	ボトム アップ

Q10 次のQE予測(四半期)は

	左	←やや	どちら とも	やや→	右
トップ ダウン	2.6	2.6	5.3	39.5	50.0

Q11 半年程度先の四半期予測は

	左	←やや	どちら とも	やや→	右	
トップ ダウン	2.6	21.1	18.4	34.2	23.7	ボトム アップ

V ●予測の修正や評価について (いずれかに○)

Q12 予測が当たったかどうか、意識的に振り返っていますか

a **QEの予測**ではどうですか

	左	←やや	どちら とも	やや→	右	
振り返る	55.3	36.8	0.0	7.9	0.0	振り返 らない

b **GDPの年度予測**ではどうですか

	左	←やや	どちら とも	やや→	右	
振り返る	26.3	44.7	15.8	13.2	0.0	振り返 らない

Q13 コンセンサスに近づけようと、予測値を修正しますか

a **QEの予測**ではどうですか

	左	←やや	どちら とも	やや→	右	
近づけよ うとする	0.0	13.2	23.7	36.8	26.3	自分の見通しに こだわる

b **GDPの年度予測**ではどうですか

	左	←やや	どちら とも	やや→	右	
近づけよ うとする	2.6	10.5	15.8	39.5	31.6	自分の見通しに こだわる

Q14 予測を前回(前月)から変える時にどう思いますか

a GDPの予測ではどうですか

(いずれかに○)

	左	←やや	どちらとも	やや→	右	
あまり頻繁に変えないようにする	10.5	18.4	23.7	23.7	23.7	ためらわずに修正する

b CPIの予測ではどうですか

	左	←やや	どちらとも	やや→	右	
あまり頻繁に変えないようにする	7.9	21.1	18.4	28.9	23.7	ためらわずに修正する

c 円相場や原油価格ではどうですか

	左	←やや	どちらとも	やや→	右	
あまり頻繁に変えないようにする	0.0	13.2	23.7	34.2	28.9	ためらわずに修正する

VI ● 予測手法についてお尋ねします。関数・モデルを使ったり、項目間の整合性をとる工夫をしていますか。

Q15 予測する際に、「関数やモデル」と「定性的な判断」のどちらをもとにしていますか

①	13.2	基本的に「 <b>定性的な判断</b> 」をもとにする	(最も近いものに○)
②	44.7	定性判断をもとにし、関数やモデルで補う	
③	39.5	関数やモデルをもとにし、定性判断で補う	
④	2.6	基本的に「 <b>関数やモデル</b> 」をもとにする	
上記②～④に占める比率			
ア	78.8	通常の回帰式	(いくつでも○)
イ	36.4	時系列分析(ARやVARなど)	
ウ	60.6	マクロ計量モデル	
エ	0.0	DSGEモデル	

Q16 項目間の整合性をとる工夫をしていますか

a CPIと円相場、原油価格の連動性は

(最も近いものに○)

①	68.4	連動する仕組みを設けている
②	31.6	意識はしている
③	0.0	あまり意識していない

b CPIとデフレーターは

(最も近いものに○)

①	55.3	連動する仕組みを設けている
②	44.7	意識はしている
③	0.0	あまり意識していない

c 実質輸出入と経常収支の整合性は

(最も近いものに○)

①	65.8	連動する仕組みを設けている
②	34.2	意識はしている
③	0.0	あまり意識していない

Q17 長期(5年先)のCPI上昇率を予想するとしたら、何を拠り所にしますか

(いくつでも○)

①	28.9	物価連動債やインフレ・スワップ・レートに織り込まれたインフレ率
②	78.9	CPI実績値のトレンド
③	13.2	ベースマネーなどの量的指標
④	78.9	賃金のトレンド
⑤	5.3	財政指標(政府債務のGDP比など)
⑥	28.9	日銀の物価目標
⑦	23.7	他のアンケート調査(Consensus Economicsなど)

Ⅶ ●エコノミストの役割

Q18 エコノミストとして、「今の立場で」何が求められていますか  
(10点を各項目に配分してください)

(平均値)	①	2.4	予測を出し、説明すること
	②	1.2	予測(数値)を当てること
	③	2.6	景気の局面変化や政策転換を予測すること
	④	1.7	多くのデータ・情報を整理し、説明すること
	⑤	1.0	望ましい政策について提言すること
	⑥	1.1	人材を育てること

Ⅷ ●時間の使い方についてお尋ねします

Q19 普段、以下の分析・調査業務に時間をどのように配分されていますか。

エコノミスト業務に割いている時間の合計を10とし、それを各項目に配分してください  
フォーキャスターのお立場でお答えください

レポート作成やプレゼンなどは、それぞれの項目に含めてお考えください

(平均値)	①	1.9	予測の作成(関数・モデル推計などを含む)
	②	2.5	経済統計(実績値)の分析・評価
	③	1.6	金融・資本市場の分析・評価
	④	1.4	他の経済分野の分析・評価
	⑤	1.0	政治・社会・国際情勢の分析・評価
	⑥	0.8	基礎的な経済理論や研究成果の吸収
	⑦	0.8	その他

Ⅸ ●最後に、経済観についてお尋ねします。

(いずれかに○)

Q20 次のどちらが日本経済にとって望ましいですか

a 円相場は

		左	←やや	どちらとも	やや→	右	
円安が良い		5.3	63.2	26.3	5.3	0.0	円高が良い

b インフレ率は

		左	←やや	どちらとも	やや→	右	
高い方が良い		5.3	63.2	21.1	10.5	0.0	低い方が良い

c 株価は

		左	←やや	どちらとも	やや→	右	
高い方が良い		55.3	36.8	7.9	0.0	0.0	低い方が良い

Q21 足元の潜在成長率は何%だと思いますか

(平均値) 0.70 %